



人権平和資料館だより

2010. 4

HUMAN RIGHTS & PEACE 第191号

人権と平和は
21世紀のキーワード

〒720-0061 福山市丸之内1-1-1

TEL 924-6789 FAX 924-6850

<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/>

アジアの子どもたちの絵日記展

2010年4月14日(水)～6月6日(日)

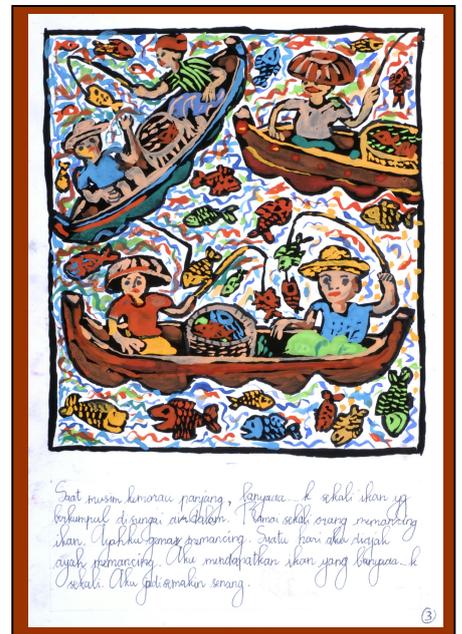
「アジアの子どもたちの絵日記展」は、アジアにある24の国と地域の、6歳から12歳の子どもたちの絵日記を集めたものです。この絵日記事業は、1990年の「国際識字年」(全ての人々が読み書きできる世界)に賛同する(社)日本ユネスコ協会の行事として、「アジア子どもアートフェスティバル」アジアの子どもたちの絵日記事業として始められました。現在では、「三菱アジア子ども絵日記フェスタ」として継続されており、これまでに第9回のフェスティバルが開催されています。

当館では2005年にも、第6期までの作品の中から、「子どもの学校生活」をテーマにした絵日記展を、「アジアの子どもたちの願い」として企画展示しました。

今回展示する絵日記は「伝えたいな、わたしの生活」をテーマに開催された、第7期・第8期のグランプリ作品です。それぞれの作品は、その国の生活・文化・自然・習慣などが、子どもの目を通して豊かな色づかいで表現されており、子どもたちの生き生きとした姿が伝わってきます。

近年、日本で暮らす外国人が増加し、福山市内にも6,500人あまりの外国籍の人が暮らしています。国籍や民族の違いを乗り越えて、お互いが理解し、つながりのある関係をつくっていくことが、ますます重要になっています。

この絵日記展を通して、私たちがアジアの国々と、そこに暮らす子どもたちのことをよく知り、すべての子どもが、安心して文字が学べるような社会をめざして、私たちができる支援について考えましましょう。



インドネシアの子ども

企画展

裏面の通り、企画展の内容が決定しました。今年は、太平洋戦争の終結から65年という節目の年です。タイムリーな企画と充実した内容で、人権と平和の大切さについて発信していきます。ぜひ、ご来館下さい！

2010年度（平成22年度）福山市人権平和資料館 企画展

1. 企画展名 **「アジアの子どもたちの絵日記展」**
期 間 4月14日（水）～6月6日（日）
内 容 アジアにある24の国と地域の、6歳～12歳の子どもたちの絵日記を集めたもので、第7期・第8期のグランプリ作品が中心です。それぞれの作品は、その国の生活・文化・自然・習慣などが、子どもの目を通して豊かな色づかいで生き生きと表現されています。アジアの子どもたちの状況を知り、私たちのできることを考えます。
2. 企画展名 **写真展「ノー・モア・ヒロシマ・ナガサキ」**
期 間 6月8日（火）～7月31日（土）
内 容 オバマ米国大統領の「プラハ宣言」以来、「核兵器のない世界」の実現へむけて、期待が高まっています。被爆から65年になる今年、「核兵器による被害者を再びつくりたくない」との願いから制作された写真パネル「原爆と人間」（日本被団協制作）を通して、核兵器廃絶の実現と平和の尊さを訴えます。
3. 企画展名 **絵手紙展「漫画家たち百二十二名の八月十五日」**
期 間 8月3日（火）～9月15日（水）
内 容 昨年、中国でも展示され話題になった漫画家たちの作品集です。今から65年前の8月15日、どこで何をしていたかを、122名の漫画家が、それぞれの絵と文章でユーモラスに表したものです。個性豊かに描かれた作品が、私たちに平和と真実の大切さを訴えてきます。
4. 企画展名 **「沖縄の歴史と文化」**
期 間 9月19日（日）～11月28日（日）
内 容 今年は日米両政府の間で締結された復帰協定から、40年という節目の年です。琉球王国時代から島津藩による支配、明治政府による琉球処分と沖縄県の誕生、太平洋戦争と米軍統治下の諸問題、そして本土復帰と基地問題など、近世から現代に至る沖縄の歩みをたどりながら、今日の沖縄がかかえる問題について考えます。
5. 企画展名 **「'10 ふうやま人権平和フォト市民作品展」**
期 間 12月1日（水）～12月26日（日）
内 容 日々の生活の中で、一人ひとりの人権が大切にされ、心豊かに希望を持って生きている瞬間や、平和な社会を表現する写真を広く市民から募集し、「市民が参加する人権週間」として展示していきます。
6. 企画展名 **人権が危ない「差別を商う身元調査」**（仮題）
期 間 1月21日（金）～3月21日（月）